

たすき掛けプロジェクト ～ピアサポーターの活躍の場～

○遠藤 紫乃

一般社団法人 スターアドバンス

1.はじめに

生活訓練事業を実践してきたなかで、「ピアサポートに興味があり、ピアサポーターやピアスタッフになりたい」との希望をもつ多くの利用者とお出合いしてきた。

しかしながら、なかなか仕事として「ピアスタッフ」になるまるには至らずにいた。

そこで、1つの法人だけでは困難な様々な課題を解決するため、“目指す方向が同じ”で“距離的に活動を一緒に行える”近隣の3法人が集い、平成27年度より「自分達の地域」における「ピア活動の新しいシステム作り」を“たすき掛けプロジェクト”としてスタートさせた。

今後、近隣の事業所と共同して、このような取り組みを始めたいと思う利用者、事業所に向けて、3法人が協働した3年間に渡るシステム作りの実践報告を行う。

報告の最後には会場からの質問も交えて、ピアスタッフの今後について、考察をおこないたい。

2. たすき掛けプロジェクトの特徴について

- ・2法人で始められる。
- ・少ない時間から始められる。
- ・ピアサポートについて何も知らないところからでも始められる。
- ・協同する他法人の取り組みを知ることができる。
- ・実習に行くことができる。
- ・ふりかえりの時間を大切に、次のステージにつなげることができる。

3. 取り組みの過程～具体的な取り組み内容と今後の予定

第1ステージ 定例会・実習に参加した佐々木さんからの報告

第2ステージ 実習を経て、他法人に就職した小田代さんからの報告

第3ステージ 実習を経て、SIENに就職した高原さんからの報告

雇用側からの報告 雇用するにあたって活用した助成金 鎌田さんからの説明

4. 取り組みから見えてきたこと。考察・まとめ

3法人での活動を継続していくことで、見えて来たもの。

会場からの質問をまじえ一緒に考えることで、今後さらに良い取り組みにするにはどうしたらよいかを考えたい。